

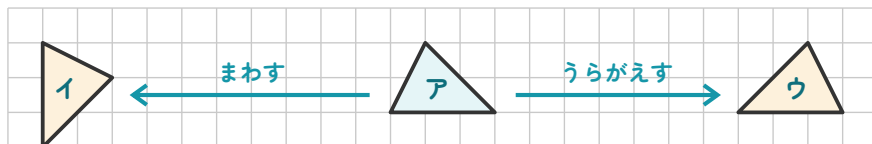
合同な図形

ステップ 0 / 8

はじめに読もう

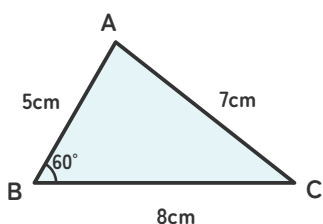
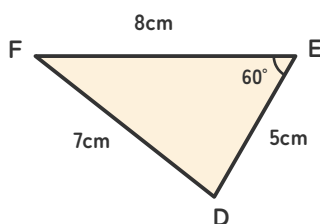


1 合同 ... ぴったり 重ね合わせることができる 2つの 図形



イはアを まわした 形、ウはアを
うらがえ 裏返した 形。どちらも アと
合同。
大きさが ちがえば 合同ではない。

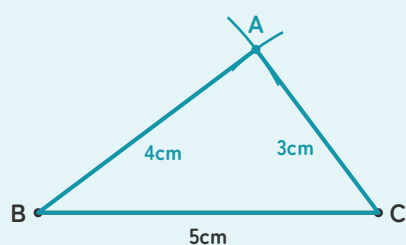
2 対応する 頂点・辺・角



重なり合う 頂点・辺・角を「対応する」
という。
頂点A と 頂点D、辺BC と 辺EF、角B と
角E が 対応。
対応する 辺の 長さ・角の 大きさは
等しい。

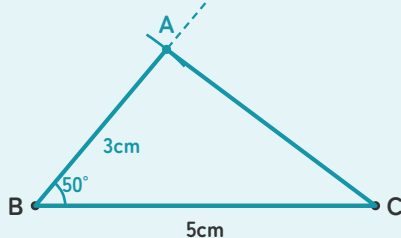
3 合同な 三角形の かき方 (3通り)

3つの 辺の 長さ



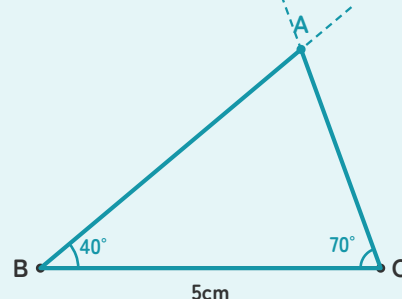
- ① 辺BC (5cm) を かく
- ② B を 中心に 半径 4cm、C を 中心に 半径 3cm の 円の 一部を かく
- ③ 交わった 点A と B・C を 結ぶ

2つの 辺と その間の 角



- ① 辺BC を かく
- ② 分度器で B に 50° の 線を ひく
- ③ その線の上に B から 3cm の 点A を とり、C と 結ぶ

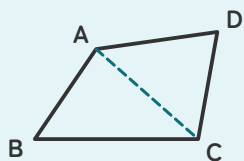
1つの 辺と その両はしの 角



- ① 辺BC を かく
- ② B に 40°、C に 70° の 線を かく
- ③ 交わった 点が A

3つの 角だけでは 大きさが 決まらない。辺が 短すぎる・角が 大きすぎると、線が 交わらず かけない。

4 合同な 四角形の かき方



対角線で 2つの 三角形に 分けて、三角形を 1つずつ かく。
4つの 辺の 長さにくわえて、対角線の 長さ (または 1つの 角) が
わかれば かける。

おわったら ○をつけよう ○ できた! ○ もういちど!